

【戦評シート】

2011年11月27日(日)	協会名： 高山市バスケットボール協会	
場 所： 飛騨高山ビックアリーナ	記入者： 高木 記和	
チームA アイシン AW 85 <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> 8勝1敗	19-19 22-15 25-13 19-12	チームB 日立電線 <hr style="width: 50%; margin: 0 auto;"/> 4勝 5敗

スターター	チームA： 4中村、6伊興田、9足立、34庄司、55熊澤
	チームB： 0鈴木、3宇佐美、5姿、15一戸、 24黒田
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()
	チームB： <input type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()

1Q 両チームマンツーマンディフェンス。日立電線24番黒田が得点を重ねリードで始まる。一方アイシン AWは21番鈴木、6番伊興田の活躍で得点を重ね1Qを19対19で終了。

2Q スタートからアウトサイドシュートを中心に39番梅津の活躍で得点を重ねアイシン AW を引き離すが、粘るアイシン AW55番熊澤のドライブからの連続得点、6番伊興田速攻でアイシン AW が逆転に成功。41対34 アイシン AW リードで前半を折り返す。

3Q 後半が始まりアイシン AW は熊澤の速攻、4番中村がインサイドから確実に得点を重ねていく。日立電線は3Q 中盤に2-3のゾーンディフェンスに変更するものの、アイシン AW4番中村、34番庄司のインサイドを止められず、66対47でアイシン AW が差を広げ終了。

4Q アイシン AW は21番鈴木、1番藤村の速攻で始まる。流れを変えたい日立電線は後半1回目のタイムアウト。ディフェンスをマンツーマンディフェンスに変更するが、アイシン AW の速攻と粘りあるリバウンドを止める事ができず。後半も得点を重ねるアイシン AW が85対59で日立電線に勝利する。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。